

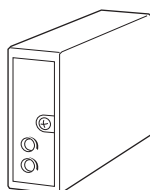
絶縁2出力超小形信号変換器 ピコマル シリーズ

CT変換器

(実効値演算形)

主な機能と特長

- 動力設備の負荷電流を測定し、相互に絶縁された2つの直流信号に変換
- 真の実効値演算回路方式を採用
- 保守性と高密度実装を兼ね備えた多連取付用ベースをご用意



形式:M8CT-①②-R③

価格

基本価格 33,000円

加算価格

・オプション仕様により加算あり。

ご注文時指定事項

- ・形式コード:M8CT-①②-R③
- ①～③は下記よりご選択下さい。
(例:M8CT-16A-R/Q)
- ・オプション仕様(例:/C01/V01)

①入力信号

- ◆電流入力
- 1:0~1A AC
- 5:0~5A AC

②第1出力信号/第2出力信号

- 6A:1~5V DC(負荷抵抗 2500Ω以上)
/4~20mA DC(負荷抵抗 300Ω以下)
- 44:0~10V DC(負荷抵抗 5000Ω以上)
/0~10V DC(負荷抵抗 5000Ω以上)
- 55:0~5V DC(負荷抵抗 2500Ω以上)
/0~5V DC(負荷抵抗 2500Ω以上)
- 66:1~5V DC(負荷抵抗 2500Ω以上)
/1~5V DC(負荷抵抗 2500Ω以上)

供給電源

- ◆直流電源
- R:24V DC(許容範囲 ±10%、リップル含有率 10%p-p以下)

③付加コード

- ◆オプション仕様
- 無記入:なし
- /Q:あり(オプション仕様より別途ご指定下さい。)

オプション仕様(複数項指定可能)

- ◆コーティング(詳細は、弊社ホームページをご参照下さい。)
- /C01:シリコン系コーティング +500円
- /C02:ポリウレタン系コーティング +500円
- /C03:ラバーコーティング +500円
- ◆トリマ
- /V01:微調整用多回転トリマ +500円

関連機器

- ・専用ベース、1台用ソケット(形式:M8BS□)
- 本器は専用ベースまたはソケットに実装して使用する製品です。必ずベースかソケットをご用意下さい(ただし、M8BS-1-1を除きます)。

機器仕様

- 構造:プラグイン構造
- 取付ねじ:M3ねじ(締付トルク 0.3N・m)
- ハウジング材質:難燃性黒色樹脂
- 電源供給:多連取付ベース(形式:M8BS□)より供給
- アイソレーション:入力-第1出力-第2出力-電源間
- 使用波形条件
- ・実効値演算:第3高調波15%以下
- ゼロ調整範囲:-2~+2%(前面から調整可)
- スパン調整範囲:98~102%(前面から調整可)

入力仕様

- 周波数:50/60Hz共用
- 入力損失:0.1VA以下(入力信号 0~1A AC)
- 0.5VA以下(入力信号 0~5A AC)
- 許容過大入力:1000% 5秒間、120% 連続
- 動作入力範囲:定格電流の0~120%

設置仕様

- 消費電流:約30mA(電流出力時 約50mA)
- 使用温度範囲:0~55℃
- 使用湿度範囲:30~95%RH(結露しないこと)
- 取付:多連取付用ベース(形式:M8BS□)に取付
- 質量:約70g

性能(スパンに対する%で表示)

基準精度:±0.25%

温度係数:±0.02%/°C

応答時間:0.25s以下(0→90%)

出力リップル:0.5%p-p以下

電源電圧変動の影響:±0.1%/許容電圧範囲

絶縁抵抗:100MΩ以上/500V DC

耐電圧:入力-第1出力・第2出力・電源-大地間

1500V AC 1分間

第1出力-第2出力-電源間 500V AC 1分間

SWC対策:ANSI/IEEE-C37.90.1-1989に準拠

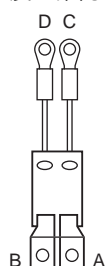
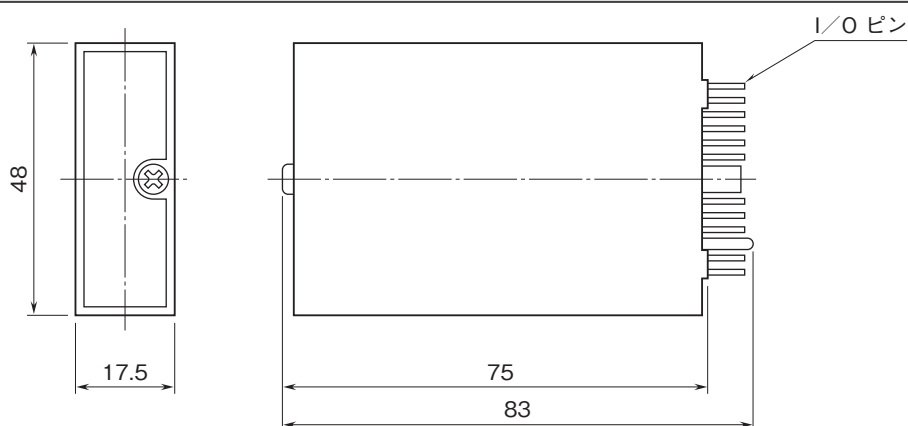
誤接続は危険です!

①CT変換器にはCTR(CTプロテクタ)が付属していますので、必ず取付けてご使用下さい。CTRを取付けずにCTを運転するとCTが開放状態となり危険です。

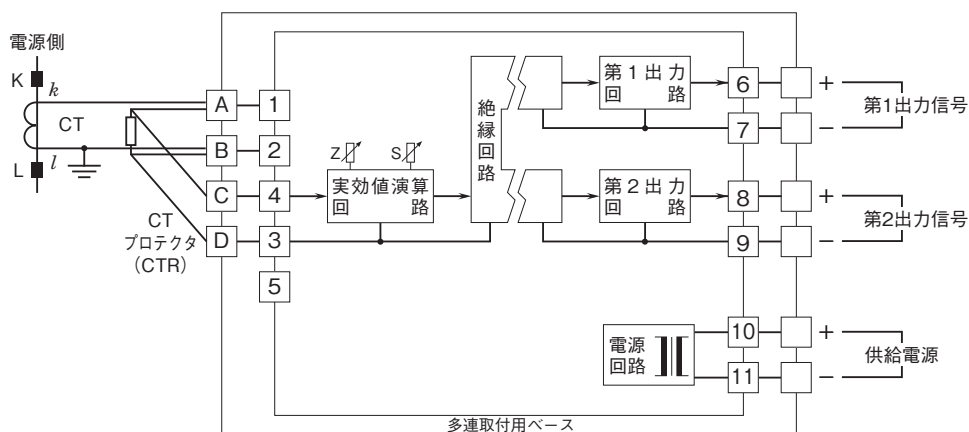
②他のCTRとは互換性がありませんので、変換器と同じ機番のものをご使用下さい。

③取付けの際はCTRをCT変換器のベース端子の対応する端子(A～D)に接続して下さい。誤接続した場合異常発熱し、最悪の場合発火する恐れがあり危険です。また、CTからの出力とCTRの金属端子(A、B)はCT変換器のベース端子に共締めして下さい。

④CTを動作させる前に、CTRが正しく接続されているかもう一度ご確認下さい。

**外形寸法図(単位:mm)**

ブロック図・端子接続図



- 記載内容はお断りなしに変更することがありますのでご了承下さい。
 - ご注文・ご使用に際しては、弊社ホームページの「ご注文に際して」を必ずご確認ください。
 - 本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法の規制をご確認の上、必要な手続きをお取り下さい。
- 安全保障貿易管理については、弊社ホームページより「輸出（該非判定）」をご覧ください。
- お問い合わせ先 ホットライン：0120-18-6321